

研究に関する公開情報

公立陶生病院 では、以下にご説明する研究を行うことを計画しています。この研究では通常の診療で得られた過去の情報を使用します。本研究に診療情報を使用されることを望まない方は、下のお問い合わせ先に申し出ただけましたら、その方の診療情報を収集することはありません。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはありませんのでご安心ください。また、この研究は当院のみで実施されます。

[研究課題名] 当院における透析患者での血液培養陽性例の臨床的検討

[当院研究責任者] 部署名 感染症内科 氏名 武藤 義和

[研究の背景]

血液透析患者さんは免疫不全状態にあり、かつ透析用のカテーテルを使用されているため感染症の頻度が高い傾向にあります。概ね 1000 日間の透析にて 0.4-30 件ほどの感染があると言われています。その起因菌にかんしても多くの報告があり、地域によってその疫学状況は大きく変わります。当地域においても例外ではなく、透析患者さんでの血流感染症は致命的になる例もあるため、適切なマネジメントや早期発見、リスク因子の評価が重要となります。そのために今回、透析をされている患者さんでの血流感染の例を後方視的に評価して、よりよい治療マネジメントにつながるような検討を行います。

■研究の対象となる方

2018 年 5 月から 2024 年 12 月に公立陶生病院で慢性維持透析を行っており、血液培養が陽性になった方。

■ご協力頂く内容

採血、画像、検査結果、背景、症状、臨床経過などのデータとし、抗菌薬を使用された方はその使用量の統計データを研究に使用させていただきます。それらの使用に際しては、研究責任者がこれを管理し、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されることはございません。診療以外での採血など、患者さんに新たにご負担頂くことはございません。

■研究期間 実施許可から 2026 年 12 月末まで

■個人情報に関して

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。また、本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■お問い合わせ先 公立陶生病院 電話番号 0561-82-5101 FAX 番号 0561-82-9139

研究責任者 感染症内科 武藤 義和